

郵便はがき

1 5 1 - 8 7 9 0

2 0 9

料金受取人払郵便

代々木局
承認

6632

差出有効期間
2025年1月
31日まで

(切手不要)

東京都渋谷区代々木2-5-5
新宿農協会館 5階

全国保険医団体連合会 行



負担増ストップ! 国民の医療と介護を守る 緊急請願署名

裏面の署名に
ぜひご協力
ください



私たちの声を
社会保障に反映させよう

もっとくわしく知りたい方は、
ホームページをご覧ください。

【保団連 待合室キャンペーン】検索



web署名
はこちら

点線によって切り離してください

医療費が2割負担に
なったので、来年からは受診を
減らそうと思っている。
(78歳)



老老介護ゆえ
これ以上の負担が
増えると**共倒れ**になる
恐れがあります。



【全世代で/
5人に1人が
過去半年以内に、
「経済的理由で受診を
控えたことがある」

これから先、
自分たちの負担分を
考えると暗い気持ち
になる。
1日3食食べられるのか
…とマジで考えます。
(55歳)



22%

2022年保団連アンケートリサーチより (n=692)

物価が高騰し
年金生活者にとって、
生活が苦しくなるばかりです。
年と共に体調も悪くなるばかり…
ガマンしてそれでも痛みが勝てば
医者に行きます。(77歳)



介護費用が
月10万円が高い。
介護する私(60代)の
老後はどうなるか。



2022年10月に75歳以上の医療費窓口負担2割化を強行!
その上! 医療・介護のさらなる負担増が狙われている。

医療では…

- 75歳以上の約4割(年収153万円以上)の人の
保険料負担を引き上げる



介護では…

- 利用者負担2割の対象者を
拡大する
- 老健施設等の多床室(相部屋)
室料を新設する

国の責任で 安全・安心の医療・介護を!



署名で負担増を止めよう!

負担増ストップ!国民の医療と介護を守る 緊急請願署名

請願の趣旨

長引くコロナ禍に物価高騰が追い討ちをかけ、私たちの暮らしは厳しさを増しています。暮らしを守り経済を立て直す抜本的対策が急務です。しかし、政府は、暮らしを支える対策どころか社会保障費を削減し、医療や介護の負担増を進めています。

国の責任で、すべての国民がお金の心配なく安全・安心の医療、介護が受けられるように、私たちは以下の事項を求めます。

請願事項

- 医療・介護の患者・利用者負担を大幅に軽減すること。とくに75歳以上の医療費窓口負担2割化は1割に戻すこと
- 後期高齢者医療制度の保険料引き上げ、介護の利用者負担2割の対象拡大など、医療・介護の負担増をしないこと
- 医療・介護への国の予算を増額すること

お名前	ご住所 (同上、#は使わないでください)

※この署名は、憲法16条で保障された請願権にもとづいて行うもので、国会請願以外の目的に使用しません。
※鉛筆や「文字が消せるボールペン」でのご記入はご遠慮ください。

私のひとこと

(取扱い医療機関、団体)